

令和3年度 児童発達支援自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ ほめてこ広瀬教室

(保護者用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④	運動空間は、清楚で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○				
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	○				・定期的に面談で内容を伝えていただける
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○				・苦手なところを日曜療育の時間で少人数で活動できるのが嬉しいです ・活動曜日やメンバーによって内容を選んで工夫されている
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			・公園に出かけるときくらいかな？と思います。コロナ禍もあり仕方ないと思います
保護者 への 説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	○				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われているか	○				・家庭のことを伝える事はあってもトレーニング等のお話はなかったように思います
	⑬	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	○				・その日の子どもの状態を説明していただき褒めてくださり感謝しています ・口頭でも送迎時に連絡ノートで気軽に伝達できるのがよい
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○				・面談ではとても細かく丁寧に話してくださり、子供のことをよく見てくれているなあと思いますし、勉強にもなりありがたいです
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		○	・コロナが終わりましたら、親子交流会を開催して欲しいです ・コロナ禍でなかなか難しい中でも工夫して機会を設けてくれる

保護者への説明等	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○			
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			・利用日に交換するノートで伝えることができ便利です ・連絡ノートがあるので、情報伝達できている
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○			
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	○			
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	○			・ブログで先生方で訓練されている写真を見て安心しています ・知らない、またはお知らせを見逃したかもしれません
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その他必要な訓練が行われているか			○	・行われているかもしれないですが知りません
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	○			・いつもニコニコ玄関まで走っていくので楽しいのだと思います ・毎週楽しみで、帰ってからのファイルを見るのも楽しそうです ・子どもは活動自体は楽しくのびのびできています
	㉓	事業所の支援に満足しているか	○			・どの先生方も子供のことをよく見てくれて安心して預けられています ・送迎時に活動中の様子を詳しく話してくださるので、安心しておまかせできています ・先生方がいつも一生懸命で安心して見て頂いています

令和3年度 児童発達支援自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ ほめてこ広瀬教室

(職員用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> 適切ではあるが、玩具を事務室に取りに行く際に声かけをすることが統一されておらず気づいたときに職員が少ないことがある 子どもが走り回れるほどの広さがある 遊ぶ場所、学習する場所、個別対応の場所を適切に配置できている マットの剥がれがひどく、走るのは危険。早く直してほしい
	②	職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> 基準の配置人数はいる 基準以上 必要に応じて手厚く配置されている
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 絵カードなどがあり、分かり易く視覚的にも読み取りやすい 部屋が分かりやすく区切られているので過ごし易い 運動を行うには出ているものが少なく良いと思うが生活面、生活支援でいうともう少し工夫がいる場面もある
	④	生活空間は、清楚で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちに活動に合わせた空間となっているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 床マットが劣化しておりズレたりして危ない 広々とした空間でとても過ごし易く設定されている 教室のフロアマットがかなりくたびれてきていて、児童が走るとめくれたり、ズレたりして危険を感じる
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 朝礼、終礼があり、準備、振り返りが出来ている 朝夕と職員間の話し合いの場がもたれている 朝礼・終礼・教室ミーティングの励行
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 毎年保護者の方をお願いをしている アンケートで得た意見を基に業務改善につなげている 評価後、職員と内容の共有をしている
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ホームページに掲載している ホームページで毎年公開しているとともに、頂いたご意見は職員間で共有している ホームページにて公開している。また、ホームページに公開しましたの手紙を出しても分かり易いと思う
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 何年かごとに行われている 取り組みの有無が不明
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 研修の案内は事務室に掲示してあり参加できるようになっている 必要な研修会への参加の機会は設けている。コロナ禍はzoom（オンライン）を使っての研修会も多い 最近外部研修はオンラインで行っている
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 管理者および児童発達管理責任者が面談などで実施している 面談などを行い、保護者のニーズなどもちゃんと入っている 相談員と保護者と連携している、面談以外でも小まめに会話を心がけている アセスメントは適切に行われている。支援計画を作成する際には、全職員の意見を取り入れている
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 外部の物を使用して比較している
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 相談員や連携機関と出来る限り協力している
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			<ul style="list-style-type: none"> 共通理解を心がけている 毎日朝礼で確認し支援している

適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・各療育内容ごとに担当があり、各担当をメインに話し合いをしている ・常勤スタッフで主に話し合い、そこで出た案を基に全スタッフで考えている ・担当者が考えているが、アイデアを募ったり相談したりして行っている ・立案に参加できていない ・朝礼で一日の流れ、組み立てを行っている
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・マンネリ化しないようその都度プログラムの立案をしている ・工作・アナログ・外活動など様々な内容を行っている ・様々なイベント・運動を行っている ・運動やその他の活動に工夫がなされている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人に必要な支援計画を個別・集団ともにつくっている ・子どもの状況で個々に対応できていると思う
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼は必ず行っている ・毎日朝礼を行い、必ず1日の流れや児童のことを話し合っている ・毎日朝礼で必ず確認をしあっている ・朝礼にて確認している ・以前より朝礼に時間をかけて、綿密な打ち合わせをしている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・終礼は必ず行っている ・毎日業務終了前に1日の振り返りを行い、次回の支援に繋げるようにしている ・終礼を必ず行っている。その日あったことで気になることなど共有し合っている ・終礼にて振り返りを行っている ・以前は無かった終礼も必ず実施されて、その日の反省や児童の様子等を確認している
	⑲	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・それをもとに振り返りもしている ・毎日記録を取り、次回の支援に繋げられるようにしている ・毎日子ども一人一人と活動全体の記録を取っている ・記録作業はとても良いと思う ・決まった職員では無く、様々な職員が記入している
関係機関や保護者との連携	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定められた期間外でも本人の発達に合わせて見直しすることがある ・半年に1回の見直しをしている
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・主に児発管が参画しているが他の担当者も参加することがある ・児発管が参加している ・管理者が出席している
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係機関や関係機関と連携した支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・必要な家庭はそうしている ・保護者や子どもの様子について連絡を取り合う ・不明
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・該当児はいない ・非該当 ・該当児童がいらない ・不明
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害の医療的ケアが必要な子どもやある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・該当児はいない ・非該当 ・該当児童がいらない ・不明
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて連絡とすることはある ・責任者が行っている ・送迎時に学校や保育所の担当者とは必ず児童の状態を確認している
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて連絡を取ることはある ・責任者が行っている 	

保 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・相談員を通じて行っている
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○ ・当事業所の療育内容・主旨からして他の地域資源を活用していただく事を保護者様にお伝えしている ・非該当 ・コロナのためできていない
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○ ・市内協議会に定例で参加している ・機会があれば積極的に参加したい ・協議会には責任者が参加している
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○		・送迎時イベント時にもこまめな会話を心がけている ・送迎時やノートで伝えている ・送迎時に保護者にその日の児童の様子を必ず伝えるようにしている
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		・ペアトレとして広く講義はしていないが、必要な方にはその都度お話している ・対象となるご家庭におこなっている
	㉕	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・契約時に行っている ・契約時に必ず行っている
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・保護者と面談の機会を増やし、支援計画の共有をしている
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・ノートによるやり取りを行い、また必要であれば電話等で個別の相談に応じ、要望については可能な限り柔軟に対応していく ・ご相談があった際に自分では応えられない時は一度持ちかえり、職員で話し合ってからお伝えしている ・どんな状況にあっても適切に支援している
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○ ・コロナ禍において計画していない ・コロナ禍でなかなかできないが、少しずつ行っていきたい ・コロナの為にできていない ・日曜療育の際に保護者同士が交流できる場を作っていた
	㉙	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・相談内容に応じて適任者が対応している ・保護者の様子や子どもの状態を観察し、普段と違う事を感じた時にはこちらから声を掛けていく
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・ほめてこたより・いっばいっば・ホームページのブログなどを活用している ・ほめてこたよりは毎月配布させて頂き、予定などもお伝えしている ・ホームページのブログや毎月お便りを配布している ・ほめてこたよりなど周知している
	㉛	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		・鍵付きの書庫に保管し、適切に取り扱っている ・鍵付きのキャビネットに保管している
	㉜	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・相手が分かり易い伝達の手段を用いている
	㉝	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○ ・福祉の地域資源として地域の理解と定着を心がけているが、招待等は今後も予定はない ・コロナの為にできていない
非 常 時 等 の 対 応	㉞	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○		・グループ全体で制定したマニュアルがある ・感染症に関してはその都度対応が決まり次第、周知している ・職員ミーティングで行っている時期に合わせてお手紙の配布を行っている ・対新型コロナウイルス対策はかなり徹底して実施している
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	○		・法定内で行っている、ブログで実施報告をしている ・職員間の訓練は年に数回行っている

非常時等の対応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に有事に備えた当事業所の対応についての承諾を得ている ・アセスメントシートに記入していただき、状況を把握している ・契約時に必ず確認している
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・おやつのお菓食がある場合は対応している ・食事・おやつのは提供は無いが、他の子のもとは混ざらないよう充分注意を図っている ・アレルギー表と万が一の時の対応表がある ・アレルギーのある子どもの情報は共有している
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・事案が発生した時は会議を行っている ・ヒヤリハットの情報は常に記録し、職員間で共有している ・作成された際は、朝礼・終礼で必ず内容を確認している ・ヒヤリハットの事例は共有されている
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回内部アンケート、不定期で外部研修に参加している ・毎年職員でロールプレイを交えて対応を確認している ・毎年必ず行っている ・事業所としては受けているが、個人では行っては無いので受けない ・虐待防止の研修は実施された
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援法に理解していただく事をモットーに小まめにコミュニケーションを取っている ・特にないが必要な時には保護者に説明をしている ・身体拘束については、その対応は難しいと感じる

令和3年度 放課後等デイサービス自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ ほめてこ広瀬教室

(保護者用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	<input type="radio"/>			<ul style="list-style-type: none"> ・とても広いです ・少し狭い気がします ・動き回るタイプの子でも、駆けまわるのに十分な広ささだと思えます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			<ul style="list-style-type: none"> ・出入口がもう少し広げればうれしい
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	<input type="radio"/>			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性をよく把握し、反映されている ・個別支援計画が作成されているので、成長度合いがわかりやすい
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	<input type="radio"/>			<ul style="list-style-type: none"> ・お陰様で飽きずに楽しめている ・イベントの企画など、子どもたちが楽しめるよう工夫されています ・色々なことができるように子どもの好きなことを取り入れてくれている
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ですので控えてよいかと ・わからない ・コロナが収まり次第、でしょうか ・どこの放デイさんも「地域」という視点は不足していると思います ・必要としていないので、このままでよい ・コロナ禍なので難しいと思います ・コロナ禍のため ・今後も特に希望いたしません ・交流をしているのかわかりません
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	<input type="radio"/>			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	<input type="radio"/>			<ul style="list-style-type: none"> ・その日の様子を連絡ノートや送迎時に伝えてもらっています ・送迎の際などにもお話をさせて頂けて、現状等すぐに相談できて心強いです ・忙しい中、しっかり見ていただき、適切なアドバイスはとてもありがたいです ・苦手な活動を取り入れてもらい、出来るようになりました ・子どもへの接し方等、すぐに対応して下さりありがたい ・送迎時にお話しさせてもらい安心して預けています ・子どもの性格や発達の状況をよく理解してくれていて学校とも連携してくれているので課題もやりやすい(できることが増える)
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	<input type="radio"/>			<ul style="list-style-type: none"> ・入ったばかりでわからない ・しっかり行われていると思います ・相談しやすいです ・保護者の話をとても親身になって聞いて頂けるのでとても心強く、そしてどう接していけばいいのかわかり頑張れる

保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので控えてよい。保護者同士の繋がりは求めてません ・入ったばかりでわからない ・コロナが収まってきたら（あるいは収まっている間に）交流企画もまたあるのかなと思っています ・コロナが終わりましたら、また交流会を開催して欲しいです ・コロナが落ち着いたら保護者が交流できるイベントを開催してほしいです ・必要としていないのでこのままでよい ・コロナ禍のため ・今後も特に希望いたしません ・コロナの影響もありなかなかできないけれど、保護者会などあれば色々情報交換出来てよいと思う
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情については分かりませんが、何かあった時には手厚く対応してくださりありがたいです ・苦情がないのでわからない ・苦情やクレーム、そのような場面に合ったことがないため不明ですが、適切な対応はすぐできている（できる）と思います
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・入所する前、「空きが出たらご連絡します」と言われたが連絡がなかった ・常に様子を気にしてくれて感謝しています。相談や連絡なども話しやすい
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページをよく見えています
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜お便りにて周知しています ・ごめんなさい、おぼえてないです。おそらくしていたとは思いますが…
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校に避難訓練に行った、と嬉しそうでした ・ごめんなさい、知らないです。でもほめてこの先生方を信頼していますので大丈夫です
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみにしています ・前日からファイルを見せると嬉しそうにトントンたたいて楽しみにしています ・ずっと通いたい様子です ・帰ってきてからファイルを見ながら、今日○○やったよって教えてくれることが増えました ・とても楽しそうです。写真などを見て表情でよくわかります
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています ・色々細やかに相談にのっていただき、ありがたいです。たくさん新しい企画もあって、誘われると子どもが楽しみに当日を待っています ・満足です ・ほめてこさんの一番いいところは、スタッフさんが皆明るく、純粋にありのままの子供との交流を楽しんでいるように見えるところだと思います ・スタッフさんの対応が誠実でとても信頼できる ・子どものいつもと違うところ、不機嫌な時も真剣に向き合えるところが良かったです

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | <ul style="list-style-type: none">・とても満足しています・非常に満足しています・先生方で情報共有して頂けるので安心してしています・優しい先生が多いのでもう少し厳しくしてもらっても良いのかもしれませんが、子供の成長を一緒に見守って頂き心強く思う。ずっと利用したいです |
|--|--|--|--|--|

令和3年度 放課後等デイサービス自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ ほめてこ広瀬教室

(職員用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法定以上である ・適切な生活活動スペースの確保を行っている ・児童の玩具を取りに行く際に声掛けがない場合があり人数が少ない場合がある ・運動ができる広さがあり、また宿題等もやることのできる場所もある
	②	職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・基準以上である ・法令に遵守し、正しく職員の配置を行っている ・基本的に基準の配置人数である
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・運動療育メインなのですべてがバリアフリーではない ・バリアフリーとまでは言えない ・フロアマットがはがれて危険な場合がある ・教室に棚等少ないがマットがずれやすく危なく感じる
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・業務開始前、終了後に毎日ミーティングを行い、業務改善に取り組んでいる ・朝礼・終礼にて行っている。毎月1回以上教室ミーティングを行い意識の統一、確認をしている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方からの意見に耳を傾け、業務改善に努めている ・毎年必ず保護者の方にもお願いをしている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて公開している。公開の旨を手紙にしてもよいと思う ・ホームページに毎年公開している ・毎年ホームページに掲載している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて様々な研修の機会を設けている ・コロナ禍で機会がなかったので、機会があった場合には参加したい ・研修の案内は事務室内にも掲示されており、参加できるようになっている
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・相談員の協力も得て作成している ・毎年2回のモニタリングを行い、個々に合わせた支援計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしようしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・外部のものを使用し比較している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・療育内容ごとに担当がいて、各担当をメインに話し合いをしている ・個別支援計画書に沿い、個別、集団プログラムを立案している ・朝礼にて行っている ・担当者が基本考えるが、アイデアを募ったり、相談したりして行っている

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・特に長期休みなどで内容がマンネリ化しないよう考えている ・季節のイベントを運動に取り入れたりするなど工夫がされている ・運動のほかにも工作、アナログ、レクなど様々な活動を行っている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年間で決める大きな課題から日ごとの小課題まで設定している ・活動内容を細かく決め、楽しく過ごせるように設定している ・長時間、他児と過ごすことが苦手な児童などに配慮している ・それぞれに応じてイベントや内容など決めて行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・集団と個別で獲得スキルの狙いがある ・個々の活動能力に応じて個別、集団活動が実施できるように個別支援計画を立てている ・子どもの状態や状況に合わせて個別、集団を使い分けて支援している
	⑮	その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼励行 ・業務開始前に毎日ミーティングを行い、支援内容の確認などおこなっている ・朝礼にて行っている（運動の配置、送迎の確認など） ・朝礼は毎回行っている。全体の活動の流れを確認、子ども一人一人の支援など毎日確認している ・朝礼には時間をかけてその日の予定や児童の様子、注意点等を確認している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・終礼励行 ・業務終了後に行い、支援の振り返りや改善点の確認を行っている ・終礼にて行っている（児童の様子、支援の振り返り等） ・終礼も毎回行っている。今日あったことなど職員で共有し合っている ・終礼は以前よりかなり綿密に実施されるようになった
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・適宜振り返っている ・日々の支援は記録し、次回の支援につなげたり、個支の評価、見直しの根拠資料として活用している ・毎日子供一人一人の個別記録、全体の活動の記録をとっている ・記録は正しく行われている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・相談員と連携している ・個別支援計画の見直し毎に（半年に1回）見直し、保護者の同意を頂いている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナリティも出している ・放課後等デイサービスガイドラインを基に事業運営を行っている
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・主に児童発達支援管理責任者が参画し、場合により他の担当者も参画する ・責任者が出席している ・管理者が出席している

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・主に保護者を通して通所の有無や下校等調整しているが学校との連携もできている ・お客様の引き渡し時にお客様の状況確認・送迎確認等をさせていただいている ・毎月確認し、不安なところがある場合、直接連絡を取り確認している ・送迎時や電話連絡等で連絡調整ができている
㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・該当児なし ・事業所に看護師を配置し、医療的ケアが必要な児童の支援が行える体制をとっている ・該当児童はいないが、ケアが必要なお子さんが受け入れられるようにしている
㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・移行期は情報共有に努めている ・お子さまの相談支援専門員と情報共有を行い、就学前の状況や就学後の支援方針を確認している
㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・該当児なし ・実績はないが、今後移行後も情報提供を行える体制をとりたい ・該当児童がない
㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・該当児がいる場合、センターとの連携はできている ・研修に参加している
㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要と感ずるご家庭があればそれらの活動を主旨としているほかの福祉サービス等の活用が良いと思う ・コロナのためできていない
㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・市内協議会に定例で参加している ・管理者のみ参加している ・責任者がzoomにて参加している
㉗	日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートの活用や、送迎時もこまめな会話を心掛けている ・連絡ノートを活用したり、送迎時に保護者と状況確認支援内容の確認を綿密に行える体制をとっている ・送迎時、日々ノートなどでお伝えしている ・子どもの様子を送迎時に確認し、ノートなどを用いて詳しい情報を共有している ・送迎時にその日の児童の様子や気になる点等を保護者に伝えている
㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングとして提供していないが、必要な保護者には都度教示や助言をしている ・保護者とは日々の支援内容について報告、ご家庭でも活用していただけるよう情報の共有を行っている
㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明を行っている ・契約時に説明を必ずしている
㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・常に話しやすい事業所を意識して、小さな不安等も傾聴して、必要ならば助言している ・電話、送迎時等いつでも保護者の方からの相談に応じ必要に応じて柔軟に対応できるようにしている ・自分では返答できなかった場合も一度持ち帰り、職員で相談してからお伝えするなどしている

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・親子イベントは行えたが、コロナ禍において手広く開催はできかねる ・コロナ禍のため行えていない ・予定はしていたが、コロナのためできていない
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情になる前に、よくお話ししていただけていると感じる 苦情受付、解決責任者を選任している ・細かな点でも保護者からの苦情については担当者に伝えられて、その後の対応を確認している
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・ほめてこだより、いっぱいっば、ホームページのブログ等を活用している ・月に1回のほめてこだよりにて行事等予定を確認、必要に応じて、イベントのお便りを配布している ・ホームページのブログや毎月のお便りを出している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きの書庫に保管し、適切に取り扱いをしている ・鍵付きのキャビネットに保管している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・個々のお子様に応じて支援が行えるよう個別支援計画書の立案をしている ・個々の児童の障害に応じた対応がされている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の福祉資源として地域の理解や定着は心がけているが、招待等は今後も予定はない ・コロナのためできていない
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体で制定したマニュアルがある ・各マニュアルを作成し、職員に周知している ・職員ミーティングで確認したり、その時期にお手紙を配布している。コロナに関しても細かく決め行っている ・新型コロナウイルスへの対応はかなり気を使って実施されている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・法定内で行い、ブログで実施報告をしている ・年に数回訓練を行っている ・避難訓練は年二回必ず行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回内部アンケート、不定期で外部研修に参加している ・毎年必ず行っている ・虐待防止の研修は実施された
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援法を理解していただくことをモットーに小まめにコミュニケーションをとっている ・行った場合は細かく経緯をお伝えしている ・児童に対する身体拘束の方法を学ぶ研修などがあれば参加したい ・身体拘束を行ったり、注意したりするのは判断が難しく、特定の職員しかできないと思う
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・おやつのおやつがある場合は対応している ・食物アレルギーの確認を行い、対象児童の食事やおやつの提供に十分注意を払っている ・アレルギー表ともし食べてしまった時の対応表がある ・アレルギーのある子どもの情報は共有している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・事案が発生したら会議等で必ず共有している ・事業所内で作成されたシートをもとに職員間で共有している ・作成された場合は朝礼や終礼で必ず確認している ・ヒヤリハットの事例は共有されている